

NEJM/JAMA の Impact Factor の分析

児玉 関

東邦大学医学メディアセンター

本調査では、Journal Citation Reports Science Edition で医学総合誌が分類されている主題"Medicine, General & Internal"において必ず上位に位置する New England Journal of Medicine(以下、NEJM)と JAMA に注目し、Journal Impact Factor(以下、JIF)の推移について分析を試みる。

図 1 は、NEJM と JAMA の 1995-2009 年における JIF の推移である。この期間の推移としては、両誌とも JIF は増加傾向にあることがわかる。JIF は NEJM の方が圧倒的に高い。しかし 2009 年 JIF の増加率を対 1995 年比でみると、NEJM は 110%増であるのに対し、JAMA は 276%増であり、インパクトの伸びは JAMA の方に勢いがあるといえる。

そのような両誌の JIF 算出根拠となる論文数と被引用数の推移を、NEJM は図 2、JAMA は図 3 に示した(いずれも対 1995 年比)。JIF の上昇は、両誌とも、論文数が減少する一方での被引用数の増加が基本的な要因といえる。しかしながら、論文数の減少、被引用数の増加の推移は、両誌では異なる。NEJM は、論文数の減少は微少であり、むしろ 2002 年以降の被引用数の増加が JIF

上昇の要因といえる。一方 JAMA は、2000-2001 年と 2006 年以降の論文数の減少、2003-2004 年の被引用数の増加と 2005 年以降の被引用数の減少という推移が絡み合っ、JIF を上昇させているといえる。本調査では、これらの論文数と被引用数の推移の実態を明らかにすることで、両誌の JIF の推移の説明を目指す。

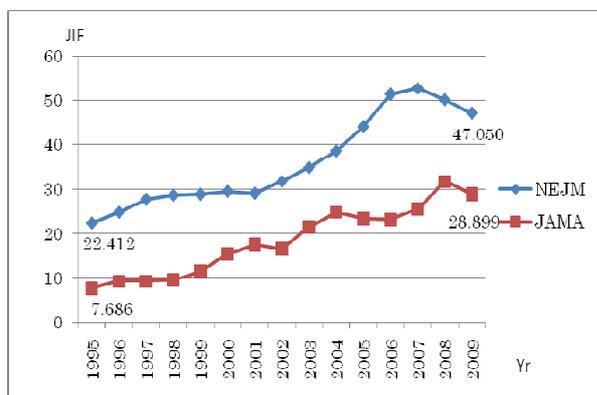


図 1. NEJM と JAMA の JIF 推移

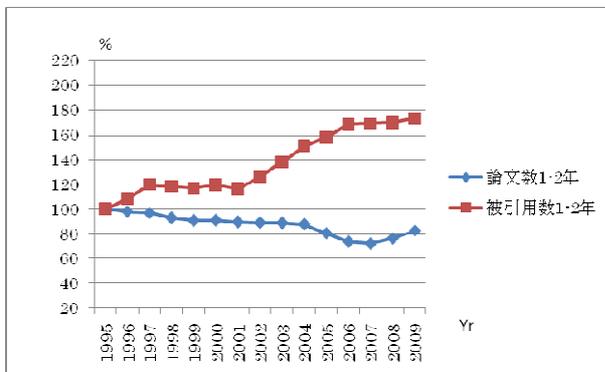


図 2. NEJM の論文数と被引用数の推移

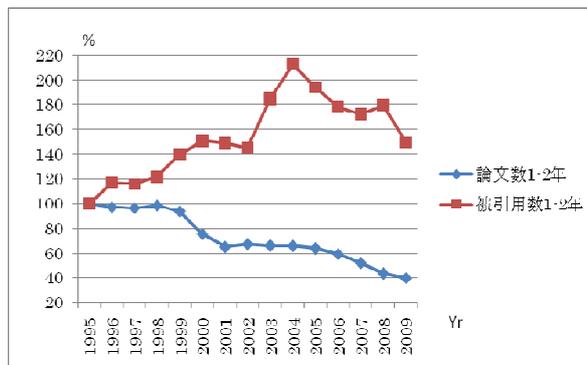


図 3. JAMA の論文数と被引用数の推移